

N 全仁会 ニュース News

全仁会グループ
倉敷平成病院 広報誌

2024.5 春号

No. 113

— 特集 — 医療を知る 病気になる

生活習慣病と動脈硬化

— 心臓CTの有用性 —



- 4 ピックアップ! …… パーキンソン病のデバイス補助療法
- 6 コーヒーブレイク Vol.21 …… 耳鼻咽喉科医長 増田勝巳
- 7 1日10分 健康体操 …… 腰痛予防 ～姿勢・動作での注意点～
- 8 季節のおたより …… 全仁会グループ 春の行事
- 10 プロフェッショナル …… 歯科衛生士/倉敷平成病院 歯科 歯科衛生士副主任 佐々木彩
- 11 インフォメーション …… アルコール検知器義務化について
ヘルシーレシピ …… 切干し大根の梅和え
- 12 地域とともに
全仁会トピックス

高血圧症、高脂血症、糖尿病、喫煙、肥満、慢性腎臓病などの生活習慣病の治療を行うのは、動脈硬化が進行して心筋梗塞や脳卒中を起こすのを予防するためです。現在では動脈硬化があるかどうかは、頸動脈エコーや心臓CTなどの簡単な検査でわかります。循環器科では動脈硬化を早期に発見するために、これらの検査を積極的に行っています。動脈硬化が見つければ、基礎疾患の治療とともに、LDLコレステロール（悪玉コレステロール）をしっかりと下げる治療を行います。早期に治療を行えば、すでにある動脈硬化を軽くすることも可能です。

心筋梗塞などの心臓の発作の原因は冠動脈硬化（冠動脈の動脈硬化）です。具体的には有意狭窄か不安定プラークのいずれかが原因です。有意狭窄は高度の冠動脈狭窄のことです。不安定プラークは狭窄度は強くありませんが、破裂して血管閉塞を起こしやすい病変のことです。心臓発作は、70〜80%は不安定プラークが、20〜30%は有意狭窄が原因であることがわかっています。

冠動脈硬化の一番簡単な検査法はカルシウム・スコアです。冠動脈に沈着したカルシウム量を定量的に評価する方法で、検査は10分、解析は10分です。正常は0で、100未満は低リスク、100〜400は中等度リスク、400以上は高リスクです。数字が大きいほど、心筋梗塞、脳卒中、死亡のリスクが大きいことを示しています。

特集

医療を知る、
病気を
知る。

生活習慣病と動脈硬化

— 心臓CTの有用性 —

倉敷平成病院 循環器科部長

岩崎 孝一朗

私たちは、生活習慣病をもつ自覚症状のない744人を調べてみました。年齢は平均68・9歳、男性が57・1%、高血圧症が70・0%、高脂血症が60・2%、糖尿病が35・6%、喫煙が15・5%、肥満が25・8%、慢性腎臓病が21・0%でした。このうち、動脈硬化があった人は78・4%でした。心臓発作の原因となる有意狭窄を持つ人が17・5%、不安定プラークを持つ人が9・5%でした。つまり、生活習慣病をもつ人の約80%に冠動脈硬化があり、有意狭窄か不安定プラークの問題を起こす病変をもつ人が4人に1人いたのです。

有意狭窄を起こしやすい要因は、男性（2.2倍のリスク）、高血圧症（2.0倍のリスク）、高脂血症（1.9倍のリスク）、糖尿病（2.2倍のリスク）、慢性腎臓病（4.7倍のリスク）でした。腎臓が悪いと、高血圧症、高脂血症、糖尿病以上に、リスクが高いことがわかります。不安定プラークを起こしやすい要因は年齢（1.1倍／1歳毎のリスク）、男性（3.8倍のリスク）、高血圧症（2.2倍のリスク）でした。

動脈硬化の特徴はいったん起こると、徐々に進行することです。悪玉コレステロールであるLDLコレステロールが100mg/dl以上では、動脈硬化は進行することがわかっています。LDLコレステロールを70〜80mg/dlで維持すると、動脈硬化の進行を抑制できます。また、LDLコレステロールを50〜60mg/dlで維持すると、動脈硬化を軽くできる（退

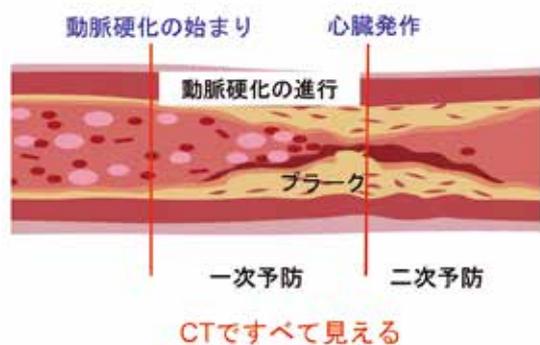
縮といいます）ことがわかっています。

冠動脈CTは冠動脈疾患の診断・治療の要となる検査（ゲートキーパー、門番）です。生活習慣病のある方は、まず、カルシウム・スコアおよび頸動脈エコーで動脈硬化の有無をチェックすることをお勧めします。カルシウム・スコアが400以上あれば、冠動脈CTを行って、有意狭窄や不安定プラークの有無を評価することをお勧めします。

冠動脈CTの利点は必要があれば、くり返して検査できることです。1〜2年後に冠動脈CTを再検することにより、①動脈硬化の進行具合がわかる②その間の治療効果が確認できる③LDLコレステロールを充分低下させれば、動脈硬化の改善（退縮）が得られる、ことができます。

動脈硬化は予防の時代に入っています。

動脈硬化は進行する





循環器科

患者さんの「いま」を大切にします。そして、将来を見据えた医療に取り組みます。

最新の知見に基づいて、その方に最適なテーラーメイドの医療を提供します。高血圧症、高脂血症、冠動脈疾患（狭心症、心筋梗塞等）、弁膜症、心筋症、心不全、不整脈（心房細動等）などの病気を扱っています。



いわさき こういちろう
循環器科 岩崎 孝一郎

資格：医学博士

日本循環器学会専門医

日本心血管インターベンション

治療学会名誉専門医

日本内科学会認定医

外来診療表

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	岩崎	岩崎	山田	岩崎	岩崎	不定期 9:00~ 笠原
午後 13:30~16:00	—	—	山田	松木	—	—

TEL 086-427-1140 [予約専用]

パーキンソン病とは？

パーキンソン病 (PD) は脳の中の「ドパミン」と呼ばれる神経細胞が減少し、振戦（ふるえる）、動作緩慢（動きが小さく・鈍くなる）、筋固縮（筋肉がこわばる）、姿勢保持障害（バランスがとりにくくなり、転びやすくなる）を主な運動症状とする病気です。

珍しい病気ではなく、およそ1,000人に1人～1.5人、60歳以上では100人に約1人の方に発症し、人口の高齢化に伴い患者さんは増加しています。



倉敷ニューロモデュレーションセンター

パーキンソン病の デバイス補助療法 (DAT : device aided therapy)



倉敷ニューロモデュレーションセンターでは、パーキンソン病、本態性振戦、ジストニアなど不随意運動症に対する脳深部刺激療法 (DBS) や難治性慢性疼痛、末梢血流障害などに対する脊髄刺激療法 (SCS) を主に行っています。

医師、看護師、リハビリセラピスト、臨床工学技士、医療ソーシャルワーカーなど多職種がチームとなって診療に携わり専門性の高い、安全・安心な医療の提供に努めています。

今回は、新しい治療法が導入されている「パーキンソン病のデバイス補助療法 DAT」についてご紹介します。

デバイス補助療法とは

パーキンソン病は薬物治療とリハビリが主ですが、進行してくると動き難い（オフ）時間が出現して来たり、動けるけれども不随意運動（ジスキネジア）が出現したりします。このように日々の活動に支障が生じた場合に経口薬や貼付薬だけではなく、機械（デバイス）の力を借りてパーキンソン病の症状を改善させる治療をデバイス補助療法（DAT）といいます。デバイス補助療法は現在3種ありますが、倉敷ニューロモデュレーションセンターでは、これら全ての治療法に対応しています。

① 脳深部刺激療法（DBS）

DBS（脳深部刺激療法）は、脳の深部を電気刺激することで、お薬では効果が得られないパーキンソン病、振戦、ジストニアなどの不随意運動症の症状を改善することができます。DBSの手術では正確な手技が要求されており、定位脳手術装置という特殊な装置を用い、目標とする脳深部の神経核に正確に治療用のリード（刺激電極）を留置し、体内に埋没型の刺激発生装置を植込みます。手術は全身麻酔で3～4時間程で終了します。

DBS後には、オフの状態が改善し（オフの底上げ効果）、オンオフの差が少ない状態となります。また、パーキンソン病の薬を3～5割程度減量することも可能です。



② レボドパ持続経腸療法（LCIG）

飲み薬では十分な治療が難しくなったパーキンソン病患者さんのために、カセットに入ったお薬を専用ポンプとチューブを使って直接小腸に切れ目なく送り届ける投与システムによる治療法です。切れ目なく薬を投与するシステムにより、薬の安定した血中濃度を維持します。小腸に直接お薬を投与することにより、お薬の安定した吸収を可能にします。薬の成分はパーキンソン病の飲み薬として広く使われているものです。

使用にあたっては、胃ろうを開ける手術が必要です。ポンプは、日中つけたままにして就寝前にははずします。投与は、起きている時間（最大16時間）です。

③ レボドパ持続皮下注射療法（CSCI）

CSCIは皮下にカニューレ（細くて柔らかい管）を留置して、専用の薬液ポンプから切れ目なく薬を投与する治療法で、安定したL-ドパ血中濃度の維持が期待されます。皮下投与のため、食事などの影響を受けにくいとされています。個々のニーズに合わせた薬の用量調整が可能です。

DBSやLCIGと異なり外科的手術を要さない治療法ですが、2～3日毎のカニューレ刺し換えや、毎日の薬液交換を患者さんご本人または介護者の方に行っていただく必要があります。カニューレ刺入部の皮膚トラブルや薬液量増加に伴う幻覚出現リスクもあるため、導入には慎重な適応判断と準備が必要です。

倉敷平成病院では、脳神経内科専門医、脳神経外科専門医をはじめ多職種がチームでこの治療に携わっています。2023年に認可されたものですが、研修等を経て、基本的な入院期間等の流れをを定め、2024年3月6日より治療を開始しています。これらの治療法の適応選択など、ご相談ください。



導入に向けての多職種ミーティング



脳神経内科専門医、脳神経外科専門医がパーキンソン病をトータルで治療します。

倉敷平成病院に勤務する医師の
オススメの食べものや曲などの紹介、
趣味の話や旅行記など…
どんなお話が聞けるかな？

倉敷三斎市

皆さん、第3日曜日の朝は何をして過ごしましょうか。毎月第3日曜日の朝倉敷駅前商店街で朝市が開かれているのはご存じでしょうか。「倉敷三斎市」といいます。ホームページから抜粋してみると、2005年3月倉敷中心市街地に賑わいを創るためにスタートしたもので、江戸時代には三斎市・六斎市という定期市があったとされ、それが名前の由来になっているそうです。

開始当初は商店街が近所ということもあり、よく家族で出かけたものです。ワンコイングルメといって500円で近隣ホテルや有名な飲食店の食事が食べられたりしたのでよく朝食として食べました。いろんな店が出店しており、ついつい余分なものまで購入したものです。また近隣スーパーも朝市にあわせてイベントを行っており、結構な行列ができていました。とても賑わっていたのを覚えています。

ところが、賑わっていたこの朝市も、コロナ禍によって2020年2月をもって中止に追い込まれてしまいました。朝市を結構楽しみにしていた自分にとって仕方がないこととはいえ残念でしたが、コロナの流行状況を見ながら2021年11月試験再開されました。入り口でマスクの確認、検温してシールを貰って貼り付け、手指消毒してから商店街の中へ。イベントはなくなり、飲食も持ち帰りだけでした。どうしてもコロナのことがあり、以前ほど訪れることは減っていきましたが、2023年8月からは本格的に



商店街入口に掲げられる看板

再開されました。本格的に再開といっても、コロナ前に比べて出店数は明らかに減り、個人的にはお気に入りだったワンコイングルメもなくなり、近隣スーパーでのイベントもなくなっていました。でもついつい出かけていく自分がありました。最近では高梁川流域の地域からいろんな特産物が出店されたり、キッチンカーが出ていたりしています。倉敷市内の高校生が企画から販売までを行い出店していたりしています。コロナ流行前から出店を続けている店もあります。まだまだコロナ禍前の賑わいまでは戻っていませんが、訪れてみるとやはり楽しいものです。個人的には千屋牛の串焼きがお気に入りです。

毎月第3日曜日朝8時から11時まで倉敷駅前商店街周辺にて開催されています。開催情報、出店者情報はホームページで確認できます。どうしても日曜日はゆっくりしたいのですが、たまには早起きして出かけてみるのも悪くはないと思いますよ。

耳鼻咽喉科医長 増田 勝巳

香川県善通寺市出身。川崎医科大学附属高等学校、川崎医科大学卒業。
川崎医科大学附属病院、赤穂中央病院等を経て、2018年6月倉敷平成病院 耳鼻咽喉科医長着任。現在に至る。医学博士。日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門医、日本アレルギー学会専門医（耳鼻咽喉科）、補聴器相談医。



“腰痛予防 ～姿勢・動作での注意点～”

倉敷平成病院 リハビリテーション部 理学療法士 妹尾 祐希

Q. 腰痛の原因は？

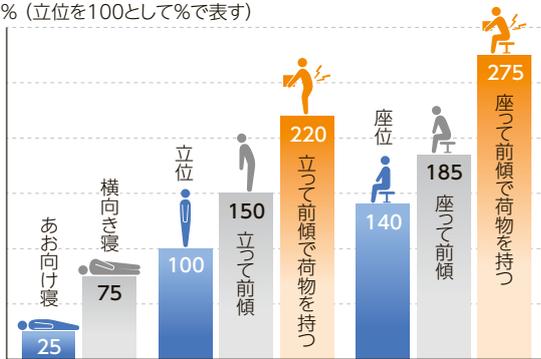
A. 多くの場合、原因は特定できません。現在も、研究者が原因を分析しています。しかし、一般的には、

- ① 姿勢・動作要因 (不自然な姿勢、重量物の持ち上げなど)
 - ② 環境要因 (寒冷・多湿、暗くて見えにくい空間など)
 - ③ 個人的要因 (年齢や性差、体格など)
 - ④ 心理・社会的要因 (過剰労働、心理的負担など)
- が影響していると言われています。

今回は、① 姿勢・動作要因に注目して説明していきます。

姿勢による腰の負担 ～椎間内圧板内圧の変化～

% (立位を100として%で表す)

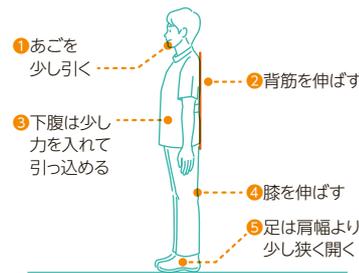


日常生活動作の中にはさまざまな動きがありますが、姿勢に応じて腰へのストレスは異なります。同じ姿勢を長時間続けたり、急激に圧力が加わることで、椎間板内圧が上昇し、腰痛を引き起こす原因となります。既に腰痛のある方や腰痛を予防したい方にとって、椎間板内圧が小さい姿勢や動作を身に付けることは重要です。

座位、立位姿勢の チェックポイントと対応例



椅子やソファの高さが高い場合は、足下に台を置いて高さを調整しましょう。



立ち仕事は前かがみになりやすいため、片脚を台の上に乗せ、前傾姿勢になりにくいように調整しましょう。

このような良い姿勢を心がけましょう。

しかし、長時間同じ姿勢をとれば腰痛の原因となりますので、小まめに姿勢を変えたり休憩を挟むことが大切です。

動作における注意点

悪い姿勢・動作



荷物と体が遠い



腰を捻って物を移動



良い姿勢・動作

しゃがんで持つ



荷物と体が近い



移動方向に体を向ける



次回は腰痛体操をご紹介します。

参考資料 公益社団法人日本理学療法士協会 理学療法ハンドブックシリーズ③ 腰痛



お気軽にご利用ください
「送迎サービス」ご紹介

ショートステイ 介護科長

樋口 大祐

ケアセンターショートステイでは介護保険での送迎サービスを行っています。ご利用の方を個別に送迎いたします。軽自動車を使用しているため、小回りがきき、細い道の住宅街でも比較的容易に送迎できます。個別対応になりますので、感染対策上も利点があります。また、ニーズに応じて車椅子でそのまま乗車いただけます。

送迎範囲は所在地（倉敷市老松町）を中心として東は早島町、西は玉島地区、南は水島・連島地区、北は総社市内です。送迎運転手はグループ



施設紹介のYouTube動画
(2分30秒)はこちら
ぜひご覧ください！



法人内事業所への委託となり、運転業務専門の職員3名が交代で送迎を行います。ご利用の方々の中には「車中での運転手との会話を楽しみにしている」とおっしゃってくださいる方もおられ、ご家族で送迎できる方も増えて「送迎サービス」を利用される方もおられます。

また、ご利用の方に安心してサービスを受けていただくために、毎朝のアルコールチェックに加え、安全運転の為の研修会も行っています。要相談とはなりますが、介助が必要方には介護福祉士が同乗する便もあります。

送迎サービスを知ることにより、ショートステイがご利用いただきやすくなれば幸いです。どうぞお気軽にご相談、お電話ください。

倉敷在宅総合ケアセンター ショートステイ

倉敷在宅総合ケアセンターショートステイは社会福祉法人全仁会が運営する単独型の短期入所生活介護施設（ショートステイ）になります。隣接する医療機関の倉敷平成病院や介護老人保健施設の倉敷老健などの協力を受けながらサポート体制を整えています。

要介護、要支援の認定を持たれる方が1泊2日から利用でき、看護師、介護福祉士、理学療法士などの専門職を配置していますので医療上のケアを含む日常生活上の支援や個別でのリハビリも受ける事ができます。毎日のプログラムの他に誕生日会、夏祭り等の行事も行っており、ご利用の方に日々楽しくお過ごしいただけるよう心を込めた対応を心がけています。また、障がいをお持ちの方もご利用いただけます。



所在地 倉敷市老松町4-4-7
(倉敷在宅総合ケアセンター3階)

TEL 086-427-1193 (直通)

対象 介護保険の認定 要支援1～2・要介護1～5
障害者支援サービスの認定区分1～6

定員 40名 (個室・2人室・4人室)



プロフェッショナル Professional

[Vol.21] 歯科衛生士

倉敷平成病院 歯科

歯科衛生士副主任 佐々木 彩

“皆さんの お口の健康を守る”



皆さんのお口の健康を守る、歯科衛生士についてご紹介します。

Q 仕事内容について教えてください。

主に歯科の外来患者さん、医科入院中の患者さんに対して口腔衛生管理をしています。

・外来患者さんに対して…歯周メンテナンス

お口の中の歯の根元の汚れは、毎日歯磨きをしている方でも、専用の機械を使用しないと除去しきれないものがあります。定期的なメンテナンスをしていないと歯周病が進行し、歯が揺れてうまく噛めなかったり、歯が抜けてしまったたりしてしまいます。歯科衛生士は歯周病の進行を抑制するために毎日のケアでは落としきれない歯の根元の汚れを、専用の機械を使って清掃・メンテナンスします。

その際、お口の中の異常がないかも観察し、むし歯などが大きく進行する前の段階で治療が受けられるようメンテナンスを行っています。

・医科入院中の患者さんに対して…
周術期口腔機能管理

入院病棟にお伺いし、全身麻酔下で手術を受けられる患者さんに口腔ケアを実施しています。手術を受けられる患者さんは自己免疫が低下しやすく、自身で思うように口腔内を清掃することが困難になることも多いため、口腔内細菌が増えやすくなります。その細菌が気管や肺に入ると誤嚥性肺炎が起ることがあります。口腔ケア

をすることで誤嚥性肺炎の発生リスクを低減することができます。また入院中に痛みの出そうな歯がないか、抜けそうな歯がないか、入れ歯が適切にあっているかなど、入院生活に支障がないお口の状況であるかも確認しています。

Q 歯科衛生士を目指したきっかけは？

実際に歯科衛生士さんのお話を聞いたことがきっかけでした。

高校生の時に進路を考える上で、いろいろな職業の方のお話を聞く機会がありました。その時に歯科衛生士さんから仕事内容ややりがいを感じることを聞き、私もやってみたいと思い歯科衛生士を目指しました。

Q 歯科衛生士の魅力を教えてください。

初めは口腔内の状況が良くなかった患者さんが継続して通院してくださり、またご自身でもホームケアができる限り継続してくださり、口の中の状態がよくなったことを一緒に実感できることや、普段の歯磨きでは落としきれない部分をお掃除させていただき、「スッキリした」と喜んでいただけることが歯科衛生士の魅力だと思います。

Q 口頃意識していること、心がけていることを教えてください。

入院中の患者さんは自宅にいるときとは違い、思うように自分で口腔ケアができないことも多いと思うので、

で、歯科が口腔ケアに入らせていただくことで少しでも手助けになり、スッキリとした気持ちになっただければと思っています。

また、患者さんの中には歯科治療が苦手な方もいらっしゃると思うので、一人一人に合わせた口腔ケアをすることで継続的に通っていただけるよう心がけています。

Q 今後の目標

外来患者さんや入院患者さんの中には、全身疾患をお持ちの方や麻痺のある方、ご自身のケアが難しい方など様々な方がいらっしゃいます。あらゆる全身疾患についての知識をさらに増やすことで、患者さんの病態に合わせたホームケアのアドバイスをして実践していただけるようにしていきたいです。

Q 患者さんへメッセージ

お口の中を健康にすることは誤嚥性肺炎の予防など全身の健康につながります。歯周病の予防には普段の歯磨きでは落としきれない汚れや歯石の除去が大切です。ご自身の歯でしっかり噛み健康的な生活を送るためにもしばらく歯科受診をしていない方や気になることがある方は気軽に当院歯科までご相談ください。



倉敷平成病院
吉富 春妃

アルコール検知器義務化について

搬送管理課 科長（安全運転管理者） 小坂 聡弘

全仁会グループでは業務で社有車を運転する職員は、運転前後もしくは出勤後退勤前の1日2回アルコール検知器を用いたアルコールチェックを実施しています。

これは道路交通法施行規則の改正により2023年12月1日から安全運転管理者を設置する事業者を対象に「アルコール検知器を用いた酒気帯び・酒酔いの有無等」の確認が義務付けられるようになったことを受け開始しました。

期待される効果

- ① 飲酒運転の撲滅
- ② 安全運転意識の向上
- ③ 事業者の安全管理体制の強化
- ④ 運転者の健康管理の促進



搬送管理課では、主に社会医療法人全仁会が所有する車両の点検、運転者の管理・指導を行っています。

現在、社会医療法人全仁会には、運転者約40名が所属、社用車約80台を保有しており、予防リハビリ・通所リハビリをご利用の方の送迎を行っています。

また、安全運転管理者として職員が交通安全意識を高め、交通マナーの向上をより一層図っていただけるよう努めて参ります。

Healthy Recipe ヘルシーレシピ

倉敷平成病院 管理栄養士 中村 友香



備蓄食品として用意されることの多い乾物ですが、長期保存が可能とはいえ期限を切らさないように使用しなければいけません。

今回は切干し大根を使用した、暑くなるこれからの季節にぴったりの、さっぱりしたサラダです。

切干し大根の梅和え

栄養成分1人分 エネルギー：41kcal 塩分：0.8g

材料【5人分】

切干し大根……………25g	☆はちみつ……………大さじ1/2
水菜……………25g	☆薄口醤油……………大さじ1/2
パプリカ……………50g	☆酢……………小さじ1
梅干し……………1粒	☆ごま油……………小さじ1
	ちりめんじゃこ……………10g

作り方

- 1 切干し大根を熱湯で5分茹でて戻し、水気を切っておく。
- 2 水菜は4cmの長さに切る。パプリカは4cmの薄切りにし、軽く茹でる。ちりめんじゃこはフライパンで炒る。
- 3 梅干しは種を取って粗めにちぎり、☆と合わせてよく混ぜる。
- 4 切干し大根、水菜、パプリカを3で和える。
- 5 皿に盛り、ちりめんじゃこをかけたら完成。



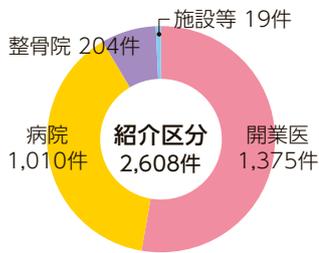
いつも当院の地域連携業務にご協力いただきありがとうございます。
 令和5年度も次に示す通りたくさんの紹介をいただきまして、ありがとうございます。
 令和6年度も地域と当院を繋ぐ役割として、地域連携医療センター一丸となって取り組んで参りますので、
 今後ともよろしくお願いいたします。

地域医療連携センター 課長 山川 恭子

紹介の現状 2023年度(2023年4月～2024年3月)

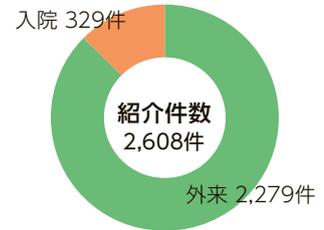
紹介者数/2,608件
 紹介元/

開業医：1,375件
 病院：1,010件
 整骨院：204件
 施設：19件



紹介患者数

2,608件のうち
 外来：2,279件
 入院：329件



地域とともに

ご不明な点がございましたら、
 お気軽に下記までお問い合わせください。

倉敷平成病院 地域医療連携センター

TEL 086-427-6550 (直通) FAX 086-427-1197 (直通)

窓口対応時間 月曜日～金曜日 8:30～17:00 土曜日 8:30～12:00



4月1日(月)、令和6年度全仁会グループ辞令交付式が執り行われました。
 新任の形成外科部長 安井 史明 先生、副部長 福井 季代子 先生、脳ドックセンター 山中 義之 先生に高尾理事長より辞令が手渡されました。
 同日、今年度の新入職員40名と、昇格者への辞令交付も実施され、新入職代表と、昇格者代表あわせて5名の方に辞令が手渡されました。
 高尾理事長からは「学生と社会人とは違いが大きく、壁にぶつかることもあるかと思いますが、先輩職員が全力でサポートしますので、力を合わせて頑張ってくださいましよう」と挨拶がありました。
 新入職員の皆さんが安心して業務を行い、安定した医療・介護を提供できるよう、それぞれの部署でしっかりサポートしてまいります。

秘書・広報部

4/1

令和6年度 全仁会グループ 辞令交付式

Topics 4/1



はじめまして! *New Faces* 新任医師紹介



形成外科 部長
やすい ふみあき
安井 史明 医師

4月から形成外科医として着任いたしました。
私は生まれも育ちも岡山市なのですが、ここ13年ほどは愛媛県で勤務しておりましたので、久しぶりに故郷に帰ってきたような気持ちです(隣の市ですが)。倉敷岡山市内をさっそく車で走り回ってみて、懐かしい思いとともに、その発展ぶりに驚かされました。
この度倉敷で仕事をするにあたり、今まで培ってきた経験をフルに活かして、地元への恩返しができるかと考えております。しばらくは慣れない新環境のためご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、勉強・修練に励み、すぐに適応していけるよう頑張りますのでよろしくお願いたします。

- 【出身地】岡山県
- 【趣味・特技】散歩・ドライブ
- 【専門】形成外科一般
- 【資格】日本形成外科学会専門医
日本創傷外科学会専門医
日本形成外科学会
皮膚腫瘍外科分野指導医



形成外科 副部長
ふくい きよこ
福井 季代子 医師

今年度より倉敷平成病院で勤務いたします。福井季代子と申しますが、長崎大学形成外科の関連病院で勤務を続けてまいりましたが、親族の介護等もあり、この度倉敷市で勤務することとなりました。
倉敷市での勤務は初めてですが、大変住みやすい環境で、こちらに引っ越してきて良かったと感じています。
形成外科診療におきましては、皮膚腫瘍、外傷、難治性潰瘍、フットケア外来などを担当しています。頑張つてまいりますので、どうぞよろしくお願申し上げます。

- 【出身地】愛媛県
- 【趣味・特技】散歩
- 【専門】皮膚腫瘍
外傷など形成外科一般
- 【資格】日本形成外科学会専門医
日本創傷外科学会専門医
日本熱傷学会専門医
日本形成外科学会
皮膚腫瘍外科分野指導医



脳ドックセンター
やまなか よしゆき
山中 義之 医師

4月1日から脳ドックセンターの常勤医として着任いたしました。臨床研修終了後から消化管疾患の診療に従事していましたが、10年前からは健康診断・人間ドックの仕事を専門としております。この10年で胃腸以外のこともたくさん診てきましたが、やはり得意分野は胃腸のことが中心となりますので、特に胃がん検診・大腸がん検診の分野で受診者の皆様のお役に立てればと思っております。
また、周りのスタッフの方々と連携し、できるだけ多くの受診者の方々に「今回の人間ドックは詳しくて解りやすく良かったです。また受けに来ます!」と喜んでいただけるような脳ドックセンターにしていきたいと思っております。

- 【出身地】大阪府
- 【趣味・特技】食べ歩き
犬の動画を見ること
- 【専門】健診(人間ドック)
内視鏡検査(上下部)
- 【資格】人間ドック健診専門医・指導医
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
他

3/19~
山陽新聞メディカに
当院婦人科植田敏弘医師の
記事が掲載されました

3月19日(火)と4月2日(火)付の山陽新聞朝刊岡山医療ガイドメディカに当院婦人科部長 植田敏弘先生の記事がそれぞれ掲載されました。

『女性が生き生きとした人生を楽しむためのコツ』をテーマに、3月19日(火)の記事では、更年期女性特有の心身の変化を緩和するホルモン療法について、4月2日(火)の記事では、生理期間中に起こる『月経困難症』へのホルモン療法について紹介しました。

また、4月16日(火)の記事では子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種について紹介しています。記事はメディカサイトにも掲載されています。ぜひご覧ください。
秘書・広報部



就任のご挨拶



ローズガーデン倉敷
施設長 猪原 徹

4月1日付けでケアハウスから異動となり、ローズガーデン倉敷施設長に就任いたしました。

以前にもローズガーデン倉敷にて勤務させていただきました。倉敷にて勤務させていただいており、シンボルツリーの大クスノキを見ると懐かしい気持ちになります。6年ほどのブランクがありますが、ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、ご入居いただいている皆様が個々のライフスタイルで「心豊かに」お過ごしただけよう、職員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



ケアハウスのドリームガーデン倉敷
施設長 吉岡 文美

4月1日よりケアハウスのドリームガーデン倉敷の施設長に就任いたしました。

ケアハウスに異動して7年になります。倉敷平成病院やグループ内の施設と連携し、また、ケアハウス職員全員で協力して、ご入居の方が安心して生活できる場を提供したいと考えています。

施設長としての役割が果たせるよう努力いたします。至らぬこともあるかと思いますが、よろしくお願ひ致します。

2/2・3

第63回

日本定位・機能神経外科学会参加

第63回日本定位・機能神経外科学会「はっしんー知の『発信』若手の『発進』脳活動の『発振』」をテーマに、2月2・3日に北海道札幌市ニューオータニイン札幌にて開催されました。当院からは牟礼センター長、臨床工学技士（CE）2名、理学療法士（PT）の4名が発表しました。

牟礼センター長はシンポジウム10「知の発信 不随意運動症の最新技術」のテーマから「Adaptive DBSの有効性についてーPercept PC植込み1年後26例での検討ー」として、脳深部刺激療法（DBS）の自動調整機能であるAdaptive DBSに関する使用状況や適切な患者選択、今後の課題について発表しました。CEはDBSにおける対面調整と脳内可視化ソフトを用いた調整の比較について、もう1名のCEは脊髄刺激療法（SCS）の新たな刺激方法を比較した結果について、PTはSCS刺激別の歩行時疼痛と歩行速度の影響について、各スタッフとも専門性を活かした発表とディスカッションを行いました。



昨今のニューロモデュレーション分野は新たなデバイスや画像技術の向上、遠隔医療など、日々進化しています。今学会にて最新の知見を多く学ぶことができました。また、他施設もコメディカル参加が多くなり、多職種連携を改めて実感しました。

次回は令和7年2月7・8日に東京で開催予定です。

臨床工学科 臨床工学技士
主任 高須賀 功喜

1/25

「ヤクルト愛の車いす寄贈事業」で車いすを寄贈いただきました

1月25日（木）、岡山県西部ヤクルト販売株式会社より「令和5年度第50回ヤクルト・チャリティセール」の収益の一部で購入された「ヤクルト愛の車いす」が当院へ寄贈されました。ヤクルト販売の方がご来院くださり、車いすの贈呈式を行いました。当院からは岡本看護部長が参加しました。岡本看護部長より「皆様の善意に感謝し有効に活用させていただきます」との言葉がありました。

このボランティア活動は、昭和49年から始まり、今までに2600台以上の車いすが岡山県内の病院や福祉施設に贈られています。今年度は100台以上の車いすが、岡山県社会福祉協議会等に寄贈され、これを通じて当院に贈与してくださいました。

岡山県西部ヤクルト販売株式会社の皆さん、ありがとうございます。

秘書・広報部



1/30 老松地区出前講座で
講師参加

1月30日(火)、老松ふれあい会館にて毎週実施されている「いきいき100歳体操(老松地区)」の「地域サロン」に講師として参加し、「転倒予防」について、「筋力を鍛えて転倒予防」と「注意機能を鍛えて転倒予防」の2本立てでお話ししました。途中で筋力強化のためのトレーニングや、注意力を鍛えるための二重課題を取り入れたトレーニングを実施し、楽しく体を動かしてもらうことができました。中には90歳を超えても縄跳びや腕立て伏せを継続されている方もおられ、大変驚きました。

これまで健康教室など多くの場でお話する機会がありました。毎回、地域の方々からの新たな学びがあります。今後も地域の介護予防に還元できるように、研鑽を重ねていきたいと思います。

予防リハビリ 理学療法士 白神 侑祐



2/26 接遇勉強会を開催

2月26日(月)にわかりやすいやさしい医療推進委員会主催の接遇勉強会を開催いたしました。今回は、「電話応対」をテーマに、日本接遇教育協会理事のうぐ森まる美先生にご講演いただき、53名の職員が参加しました。

電話のかけ方・受け方の基本的なポイントや、正しい言葉遣いについてなどご教示いただき、日頃の電話応対を見直すきっかけにもなりました。

「電話は声だけが頼りであり、電話応対ひとつで病院や施設の印象も決まってしまうため、ホスピタリティの精神で患者様と向き合うことが大切」という言葉が印象的でした。

今回の勉強会で、改めて医療現場における電話の重要性を感じることができました。学んだ知識を活かし、全職員が気持ちのよい電話応対ができるよう努めていきたいと思います。

わかりやすいやさしい医療推進委員会

人事部 主任 日笠 成裕



3/22 令和5年度
倉敷平成病院
消防訓練を実施

3月22日(金)、消防訓練を実施しました。当院は、防火管理者の選任が必要な規模の建物(防火対象物)であり、消防訓練(通報・消火・避難を行う訓練)を定期的を実施する義務があります。

訓練は、夜間病棟で火災が発生し、夜勤者が患者さんを避難誘導するという想定で行われました。訓練当日には想定外のことや不備が発生しました。「訓練でできなかったことは実際でもできない可能性が高い」と反省会で消防署の方よりご指導いただきました。災害はいつ起きるかわかりません。実際に火災で患者さんを避難させることとなると訓練以上になると予想されることが予想されます。万が一の時に備える必要性を痛感しました。

防災委員
2階看護師
武井 敏弘



3/29 令和5年度下期
法令研修を実施

3月29日(金)、令和5年度下期の医療安全と感染対策の法令研修が同日開催されました。感染対策では感染管理者 細田尚美師長から「自分の感染対策を振り返り、正しく実践する」と題し、感染とは何かという基礎的なことから、手指衛生や防護具の使用目的や注意点、予防策などについての講演がありました。

次に、医療安全ではリスクマネジメント委員会の穴井里恵検査部主任から「不用意な一言」と題し、患者さんへの声かけの間違った対応と正しい対応について動画を交えた講演があり、患者さんの性格などをふまえて配慮した声かけ、余裕をもった関わりの重要性を確認しました。

研修を通し、正しい感染対策の選択方や自分たちの発言や振る舞い方次第でリスク回避に繋がるといったことを再認識でき、自分の行動について振り返る機会となりました。今回学んだことを実践していきたいと思います。

感染対策委員
2階看護師
大内 あすか



※記事の内容は執筆当時のものです。

行事予定表

5月

11 土 倉敷ニューロモデュレーションセンター
パーキンソン病患者説明会

6月

1 土 第124回 糖尿病料理教室

15 土 第11回 わくわくカフェ(もの忘れ予防カフェ)

7月

20 土 第51回 倉敷天領夏祭り



8月

15 木 第31回 倉敷ジュニアフィル演奏会

院内無料Wi-Fi
ご利用いただけます



SSID

KHHwifi-service

4月15日より院内(外来・病棟・脳ドックセンター)にて
無料Wi-Fiがご利用いただけるようになりました。
ご来院の際には、ぜひご利用ください。

院内無料Wi-Fiサービスのご利用にあたっては、
初回接続時に表示される利用規約をご確認・同意のうえご利用ください。

第59回 のぞみの会 令和6年10月27日(日) 倉敷平成病院 リハビリセンター
倉敷市老松町4-3-38 TEL. 086-427-1111

編集後記

今年は、神経セミナー、看護セミナーなど、全仁会4本柱の年間開催予定が早々に決まり、各実行委員会で準備が始まっています。特に「第59回のだぞみの会」は、病院を会場に通常開催とし、ふれあい広場の各コーナーも実施予定です。皆さんに喜んでいただけるよう協力して取り組みます。どうぞお楽しみに。(Y)



全仁会グループ 社会医療法人 全仁会/社会福祉法人 全仁会/有限会社 医療福祉研究所ヘイセイ



倉敷平成病院

倉敷市老松町4-3-38
TEL.086-427-1111
FAX.086-427-8001

救急指定

- 倉敷平成病院
- 内科 ● 脳神経内科 ● 脳神経外科 ● 脳卒中内科 ● 整形外科 ● 消化器科 ● 循環器科
 - 呼吸器科 ● 耳鼻咽喉科 ● 形成外科 ● 皮膚科 ● 眼科 ● 総合診療科
 - リハビリテーション科 ● 放射線科 ● 麻酔科 ● 和漢診療科 ● 歯科
- 倉敷ニューロモデュレーションセンター
- 脳神経外科
- 倉敷生活習慣病センター
- 糖尿病 ● 代謝内科
- 総合美容センター
- 美容外科 ● 形成外科 ● 婦人科 ● 乳腺甲状腺科
- 認知症疾患医療センター
神経放射線センター
平成脳ドックセンター



倉敷老健
倉敷市老松町4-3-38
TEL.086-427-1111



倉敷在宅総合ケアセンター
倉敷市老松町4-4-7
TEL.086-427-0110

- 訪問看護ステーション
- ホームヘルプステーション
- ショートステイ
- 通所リハセンター
- 予防リハセンター
- ケアプラン室
- 高齢者支援センター
- ヘイセイ鍼灸治療院



複合型介護施設
ピースガーデン倉敷
倉敷市白楽町40
TEL.086-423-2000

- 地域密着型特別養護老人ホーム
- ショートステイ
- グループホーム
- デイサービス



住宅型有料老人ホーム
ローズガーデン倉敷
倉敷市南町4-38
TEL.086-435-2111
平成南町クリニック



サービス付き高齢者向け住宅
グランドガーデン南町
倉敷市南町1-12
TEL.086-435-2234

- 特定施設入居者生活介護
- ヘルプステーション南町
- 南町ケアプラン室



ケアハウス
ドリームガーデン倉敷
倉敷市八軒屋275
TEL.086-430-1111

- ヘルプステーション